

## 体験活動参加型（小学校）

学校名等	神戸町立下宮小学校
実施日時	平成30年 7月26日（木）27日（金）
会場	神戸町保健センター 2階調理実習室
参加人数	89名(児童54名・保護者35名)
学習課題（分野）	子どもがもりもり食べる野菜料理
運営者の願い	神戸町産の小松菜を使用し、地産地消を促す。 子どもの頃から薄味習慣をめざし、健康作りのために減塩をし、調理する。

### 学習の内容

#### 活動内容について

##### <食育講座>

講師 神戸町保健センター 高橋 真実さん

◎『みんなでゲーム めくって、わけよう、野菜の種類！』

野菜カードをめくって、緑黄色野菜と淡色野菜に分ける。最後にみんなで答え合わせをする。

##### <参加者の感想>

思っていた野菜が緑黄色でなく淡色野菜だったので、意外でびっくりした。子どもたちが野菜カードを分けるときに、お互いの意見を聞き、相談しながら取り組んでいたのがよかった。

##### <調理実習>

親子料理教室、献立表、プリントの手順に沿って、食生活改善協議会の皆さんに手伝ってもらいながら、調理をした。



##### <参加者の感想>

- ・子どもに作業させる機会を増やしたが、親は後方から支援する立場であったので、気持ちを保つのが大変だった。
- ・けがなくみんな楽しく調理し、おいしく食べることができた。
- ・また来年も参加したい。

##### <閉会>



児童は給食の献立紹介で神戸町産の野菜が使われることを知っている。地産地消を意識して、材料がそろえられていることを意識できた。



食育講座では、ゲーム感覚でカードの仕分けができるよう工夫されている。



今回、食物アレルギーをもつ児童の参加があった。保護センターと学校と保護者と協議しあい、アレルギーリスクについて確認することで、安全に調理実習を行うことができた。

